

柏崎刈羽地域における原子力災害と雪害の複合災害時の対応について（案）

1. 除雪にかかる対応

（平時）

- ① 雪害に対する災害応急対策体制の充実・強化【国土交通省、東日本高速道路株式会社、新潟県、関係市町村】
- ② 全面緊急事態以降の除雪体制の構築【新潟県】
- ③ 原子力災害時に優先的に除雪する道路の特定【内閣府、新潟県、柏崎市、刈羽村】

（原子力災害時）

- ④ 原子力災害時に優先的に除雪を実施する道路にリソースを集中させ対応
- ⑤ 不測の事態には、関係自治体の要請により実動組織（警察、消防、海保庁、自衛隊）が必要に応じ支援を実施

2. 避難にかかる対応

（平時）

- ① 複数の避難経路を設定【関係市町村】
- ② 基本となる避難先（3方向（新潟・村上方面、魚沼・湯沢方面、糸魚川・妙高方面）の内いずれか）へ避難できない場合に備え、その他の2方向に避難先を変更することをあらかじめ意思決定【内閣府、新潟県】
- ③ 原子力災害時避難円滑化モデル実証事業の実施（監視カメラの設置）、原子力発電施設等緊急時安全対策交付金の活用（融雪装置の設置、法面保護、道路拡幅等）【内閣府、新潟県、柏崎市、関係市町村】
- ④ 豪雪時に備えた安定ヨウ素剤の配布【内閣府、規制庁、新潟県、関係市町村】

（原子力災害時）

- ⑤ 除雪の状況を踏まえた、避難先・避難経路・避難タイミングを決定
- ⑥ 暴風雪や大雪時など、気象庁から特別警報等が発表された場合には、天候が回復するなど、安全が確保されるまでは屋内退避を優先し、安全が確保できた場合に避難を実施